



## 第16回 東北アジア青年フォーラム 2019 参加者 募集要項

2019年5月31日

公益社団法人 国際 IC 日本協会

2004年から昨年まで15回にわたり日・中・韓の大学生・大学院生を中心に開催された東北アジア青年フォーラムが、今年も下記の要領で開催されることとなりました。尚、本年も、日・中・韓の青年の交流に先立ち、8月18日(日)～19日(月)に掛けて日韓の青年同士の交流を行う日韓大学生討論会を開催いたします。日韓大学生の討論会を終えた後に、中国からの参加者を加えて東北アジア青年フォーラムが始まるという2部構成です。日韓大学生の討論会の詳しい内容については、別添の資料をご参照下さい。

本フォーラムは、グループ・ディスカッションでの率直な話し合いやレクリエーションの時間、そして、それぞれの国の文化を相互に体験する活動、及び、歌や踊り等を披露しあう「文化公演」等のプログラムを通して、個々人の相互理解や親密度を深めることを目的としております。更には、ソウルの街を一緒に散歩といった体験を通して韓国の文化を肌で感じることもできます。

現在も、日・中・韓を取り巻くマスメディアの報道や、各国政府間の関係は必ずしも明るいものとは言い難いですが、国籍や言葉の垣根を越えて、同世代の中国や韓国の青年と接するとき、草の根レベルでの関係改善への一歩が始まります。

また、多言語が飛び交う国際交流における議論の進行や意思疎通の難しさを実感することも貴重な体験となることでしょう。日本国内においても異なる価値観、考え方を持つ人との意思疎通が難しい場面に遭遇したり、意見が食い違う場面も多々ありますが、これが異なる背景や文化圏から来た人同士による外国語での意思疎通であれば、そのことを一層実感することでしょう。そうした中で、相手のことを思いやり、

また、価値観を共有できるといった機会はなかなかありません。グローバル社会となった現代に適応するための多くの貴重な体験をこのフォーラムは、与えてくれるはずです。韓国や中国に一生の友人を得る機会ともなりうる本フォーラムに是非、ご参加下さい。



記

- 期 間：2019年8月19日(月)～24日(土)(5泊6日)
- 主 催：韓国 MRA/IC 本部 (青少年教育団体)
- 後 援：大韓民国政府 女性家族部 (省)
- 協 賛：公益社団法人国際 IC 日本協会 (日本での応募先)  
中国国際交流協会 (中国) 中国国際青年交流センター (中国)

## ■ 会議の内容

- ー日中韓の有識者による本フォーラムテーマに関連する講演
- ーテーマ・サブテーマについてのグループでの討論と各国代表による発表
- ーレクリエーション、各国文化体験活動やそれぞれの国の歌や踊り等を披露しあう「伝統文化公演」の開催
- ー韓国の文化施設等の見学、グループでのソウル市内散策

## ■ テーマ

東北アジア（日中韓）青年フォーラム『東北アジアの平和と協力』<8/19(月)～8/24(土)>

### サブテーマ

#### 1) 和解と協力のための青少年の役割（韓国発表）

和解と協力を通じた東北アジアの平和実現のために、次世代につながる日中韓3か国の青年達が国内次元および国際次元でしなければならない努力と役割について論議し、これについての共同協力方案についての認識を共有する。

#### 2) 平和定着のための青少年活動と政策（中国発表）

日中韓3か国政府が過去の歴史と現在の葛藤と緊張関係を超え、未来志向的に東北アジア平和政策のための青少年活動と政策に関するアイデアと推進法案を考え、これと共に民間次元での役割とパートナーシップ形成の必要性についての考えを共有する。

#### 3) 信頼構築のための青少年交流の拡大（日本発表）

日中韓3か国が過去に漢字文化を共有しながら多様な交流を通じて成し遂げた平和と協力の歴史を確認し、次代に緊張を深めている3か国間のつながりの強化のために青少年交流の拡大とその重要性について論議する。

### ※サブテーマの事前学習と発表について

各国8～9名ほどが、同じサブテーマを共有するグループ毎に別れ、各自の事前調査に基づく意見交換を行い、その意見交換のまとめを全体会議で報告します。

また、これに先立ち、グループ・ディスカッションとは別に、各国代表者が、各国毎に指定されたサブテーマについて、事前に調べた成果物を発表します。すなわち、サブテーマ1は韓国、2は中国、3は日本の各国代表者1名が、パワーポイントを用いて発表します。

参加をご希望の方は、サブテーマの中から一つ選択して、下記要領に従い小論文を作成することとなります。なお、各国毎のサブテーマのグループに定員（各国8～9名）があるため、特定のサブテーマに希望者が集中した場合、小論文の内容等を踏まえて人数調整をさせていただきます。この場合、お書き頂いたサブテーマとは別のサブテーマのグループとなる可能性がありますので、予めご了承下さい。

## 【小論文作成要領】

- ・1頁当たり40字／40行、フォントサイズ12.0pt、A4サイズ、2000字以上3200字以内
- ・文献の引用については、(著者名(発行年)「タイトル」出版社・頁数)と表記して下さい。
- ・文書の冒頭中央に「東北アジアの平和と協力」、改行して中央に「(選択したサブテーマ)」、改行して右端に「大学名学部・学年・氏名」を記入して下さい。
- ・文章が読みやすくなるように適宜ナンバリングとタイトルを振っても構いません。その場合、ナンバリングは大きい番号から「1→(1)→a→(a)」の順番で統一して下さい。

- **募集人数**：日本の大学生・大学院生 合計25名  
(中国の大学生・大学院生25名、韓国の大学生・大学院生40名が参加予定)
- **参加費**：韓国までの渡航費用は各自負担 航空券各自手配  
\*ご参考 昨年費用約45,000円～50,000円(希望者には取扱旅行社を紹介します)  
\*滞在費は主催者側で負担します
- **その他雑費**：3,000円 現地にて日本文化を紹介するための費用等  
\*現地にて当協会担当者へお支払いください
- 参加を検討されている方は、公益社団法人国際IC日本協会事務局/宮下・長澤までご連絡ください。  
メール：info@iofc.jp 電話：03-6273-1428
- **参加申込手続**  
参加希望の方は、サブテーマについて的小論文、参加申込書(公益社団法人国際IC日本協会ウェブサイトよりダウンロード可能)、顔写真データ1枚、及び、パスポートの氏名欄のコピー(パスポートがまだない方は、入手次第)をEメールに添付してinfo@iofc.jpへお送り下さい。  
(6月24日(月)を募集の締切と致しますが、先着順で選考させて頂きますので早めにお申し込みください) 尚、選考結果は速やかに国際IC日本協会事務局よりメールにてお送りします。
- **参加者勉強会・チームワーク作り**：  
本フォーラムを更に意義深いものにするために事前に話し合いのテーマについての勉強会を行います。(本フォーラムの会議中、参加者は、それぞれの言葉を使い、それが各国語に通訳されます。食事や自由時間には各自の出来る言葉でコミュニケーションを図ってください)  
また、「伝統文化公演」の演物を考え、一緒に練習もします。この過程で、日本からの参加者同士もお互いに仲良くなる事が出来ます。  
そのため、7月から8月に掛け、公益社団法人国際IC日本協会事務局にて事前準備会(日程は参加の決まった方々に追ってご案内いたします)を実施いたしますので、参加者におかれましては、万障お繰り合わせの上、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

尚、準備会の会場は公益社団法人国際 IC 日本協会事務所 東京都新宿区四谷 4-28-20 パレ・エテルネル 206 号 (TEL : 03-6273-1428) です。

(地下鉄丸の内線「新宿御苑前駅」の大木戸口出口を出て、新宿通りを左に徒歩約 4 分。四谷四丁目交差点の手前の路地の奥にある茶色の煉瓦のビルです。道路の反対側には大きな四谷区民センターのビルが見えます。尚、手前のレジデンス用の入り口ではなく、その奥隣にある事務所用の入り口から入って、エレベーターで 2 階までお上がり下さい)

\* 遠隔地の方々は、事前準備会にご参加頂くのが難しいと思います。準備会で話し合われたことを議事録にまとめてお送りします。又、スカイプ・ミーティング等を行って事前に参加者同士の交流も図りますのでご安心ください。

## ■ 感想文提出

本フォーラム参加者は、帰国後 1 週間以内に感想文 (A4 用紙 2 枚程度) を提出して頂きますのでよろしくお願いいたします。

また、ご寄稿の感想文は、以降の当プログラム及び協会の広報活動にも活用させていただきますので、予めご承知願います。(提出先 : info@iofc.jp)

## ■ スケジュール (予定)

8 月 18 日 (日) (第 1 日)

各地から航空便で出発、金浦空港着

### 第 5 回日韓大学生討論会 (詳しくは別紙の資料をご参照下さい)

話し合いテーマ : 『日韓関係改善のための未来志向的な協力方案』

サブテーマ

- 1) 日韓関係改善のための青少年の役割 (韓国大学生の発表 / 日本大学生討論)
- 2) 東北アジアの平和実現のための日韓の協力 (日本大学生の発表 / 韓国大学生討論)

15:00-16:30 出合いの時間 (親交活動、自己紹介) (於 : ソウル国際青少年センター会議室)

16:30-19:00 グループに分かれての討論

19:00-20:00 夕食

20:00-21:00 各グループからの発表

21:00-22:00 共同宣言文の検討

(国際青少年センター泊) (\*1)

8 月 19 日 (月) (第 2 日)

08:00-09:00 朝食 (国際青少年センター食堂)

09:00 国会議員会館に向け出発

- 10:00-10:30 開会式（於：国会議員会館小会議室）  
 チャグアンソン MRA/IC 韓国本部総裁による開会の辞  
 イジュヨン MRA/IC 国会議員連盟代表、女性家族部（省）長官等より激励のスピーチ
- 10:30-11:00 主題についての基調講演（韓国 専門家）
- 11:00-11:40 サブテーマ 1 に関する韓国の学生代表による発表と日本人学生代表による討論、および、サブテーマ 2 に関する日本の学生代表による発表と韓国人学生代表による討論
- 11:40-12:20 発表者と参席者間の意見交換
- 12:20-12:30 共同宣言文の発表
- 12:30-13:30 昼食（国会議員会館食堂）

### 第 16 回東北アジア青年フォーラムのスタート

- 17:00-18:00 開会式（於：AW コンベンションセンター）(\*2)  
 主題講演（講演者未定）
- 18:00-19:00 歓迎夕食会
- 19:00-22:00 国際青少年センターに移動、オリエンテーション  
 （国際青少年センター泊）

#### 8 月 20 日（火）（第 3 日）

- 07:00-08:00 起床
- 08:00-08:40 朝食
- 09:00-12:00 天安の国立中央青少年修練院へ（独立記念館見学経由）バスで移動
- 10:30-12:00 独立記念館見学
- 12:00-13:00 昼食
- 13:00-14:00 韓国学生参加者代表、サブテーマ 1 についての発表（国際会議室）
- 14:00-15:00 グループ別討論（各討議室）
- 15:00-17:00 中国学生参加者代表、サブテーマ 2 についての発表（国際会議室）
- 17:00-18:00 グループ別討論（各討議室）
- 18:00-19:00 夕食
- 19:00-20:00 レクリエーション
- 20:00-22:00 各国文化体験活動  
 （国立中央青少年修練院泊）(\*3)

#### 8 月 21 日（水）（第 4 日）

- 07:00-08:00 起床
- 08:00-09:00 朝食

09:00-10:00 日本学生参加者代表、サブテーマ3についての発表（国際会議室）  
10:00-12:00 グループ別討論（各討議室）  
12:00-13:00 昼食  
13:00-15:00 グループ別討論のまとめ  
15:00-16:00 討論のまとめの発表（国際会議室）  
16:00-18:00 共同体活動（レクリエーション）  
18:00-19:00 夕食  
19:00-20:00 文化公演準備  
20:00-22:00 各国参加者による文化公演（国際会議室）  
（国立中央青少年修練院泊）

8月22日（木）（第5日）

07:00-08:00 起床  
08:00-08:40 朝食  
09:00-11:00 ソウル・国際青少年センターへバスで移動  
11:00-12:00 関連企業現場見学  
12:00-13:00 昼食  
13:00-18:00 統一展望台、臨津閣訪問  
18:00-19:00 夕食  
19:00-21:00 これまでの活動の評価と翌日のソウル文化探訪の準備（8人程度のグループに分かれソウル市内の見学）  
21:00-22:00 第16回フォーラム共同宣言文作成  
（国際青少年センター泊）

8月23日（金）（第6日）

07:00-08:00 起床  
08:00-08:40 朝食  
09:00-17:00 ソウル文化探訪  
17:00-18:00 閉会式準備  
18:00-19:00 送別夕食会  
19:00-20:00 閉会式  
20:00-22:00 懇親交流会  
（国際青少年センター泊）

8月24日（土）（第7日）

ソウル・金浦空港より各地へ帰国

《 宿泊及び会議会場 》

1. ソウル、国際青少年センター International Youth Center (DREAMTEL) (\*1)  
801 Bangwha-Dong, Kangseo-Ku, Seoul 157-223

Tel : +82-2-2667-0535 Fax : +82-2-2667-0257

2. AW コンベンションセンター (\*2)

ソウル特別市ソウル特別市鍾路区付岩洞188

Tel : +82-2-396-7000 Fax : +82-2-396-2445

3. 天安 国立中央青少年修練院 (\*3)

忠清南道天安市木川面校村里246-1

Tel : +82-41-620-7792 Fax : +82-41-620-7799

《 韓国主催者連絡先 》

MRA/IC 韓国本部

International Youth Center (DREAMTEL)

801 Bangwha-Dong, Kangseo-Ku, Seoul 157-223

Tel : +82-2-2662-7360 Fax : +82-2-2662-7361

ご応募、並びに詳細の問い合わせについては、下記までご連絡下さい。

公益社団法人 国際 IC 日本協会 (担当 : 宮下・長澤)  
〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-28-20 パレ・エテルネル 206 号  
TEL : 03 (6273) 1428 FAX : 03 (6273) 1429  
E-Mail : info@iofc.jp ホームページ <http://iofc.jp>